

多文化共生海外派遣研修（UAE コース）の様子⑤

11月3日（金）

滞在最終日である6日目は、ドバイフレーム、未来博物館を外から見学しました。世界初の3Dプリンターで作られた建物も近隣にはあり、世界有数の都市のスケールの大きさを感じました。



ニューヨーク大学アブダビ校では、パキスタン、フィジー、日本からの留学生の話を聞き、生徒たちはリアルな海外での学生生活について知ることができました。8割が外国からの留学生であるため、本当に優秀で多様な学生が集まっているそうです。ここでは本校の生徒が緊張しながらも英語で挨拶をして、都立高校生の作った記念品を渡し喜んでもらえました。



研修のまとめとして、シェイクザイドグランドモスクへ行きました。2007年に建てられた比較的新しいモスクで、伝統的な様式と近代の建築技術が融合された建物です。イスラム建築の美しさと信仰の様子について肌で感じることができました。



11月4日（土）

行きとは打って変わって、帰りの飛行機はみんな疲れ果てて寝ていました。10時間のフライトがあつという間で気が付いたら日本に着いていました。成田空港では最後に解散式が行われました。教育委員会の方からは、この貴重な経験を生かして頑張ってくださいと励ましの言葉がありました。

本校の生徒たちに最後、「海外派遣研修はどうでしたか？」と質問してみたところ、このような答えが返ってきました。

○初めは全然実感がなかったけど、アブダビ空港に着いたら本当に UAE に来たんだなって思いました。全部がすごすぎて追いつけなかったけど、派遣生徒のみんなとも仲良くなれて、UAE の人も優しくて、日本って外国からこんなに愛されているんだなって感じました。大学に行ったら見たこともない機材がたくさんあって、語彙力がなくなるくらい「すごい」しか出てこなかったです。初めて海外に行くことは怖かったけど、みんなと行けてたくさんの刺激をもらえました。本当に今まで生きてきた中で一番思い出に残る経験でした。

○最初は一週間って長いなって思っていました。食べ物の好き嫌いが多からアラブの食べ物にも不安があつたけど、このメンバーに様々な面で助けてもらいながら楽しく過ごせました。伝統衣装を着させてもらったり、ゲームを教えてもらったり、英語でプレゼンテーションをしたり、英語がままならないのに行つて、でも英語を学びながら研修に参加することができて、この1週間は人生で一番濃い1週間でした。

○1週間も海外にいるという経験がないから、最初は結構不安でした。でも、この4人で一緒に行つて、UAE でしか食べられないものを食べて、UAE でしか見られない建物を見て、自分にとってかけがえのない体験をできてとてもよかったです。

○準備期間が長くて研修に行くという実感がなかったけど、アブダビ空港に着いて気温が全然違つし、人も車の量も多くて、びっくりして急に実感が沸きました。英語でプレゼンテーションをしたり、現地の人と会って話したりした時に、これが研修なんだなと実感しました。現地の高校生にアバヤ（女性の伝統的な衣装）を着せてもらったり、ヒジャブやスカーフを巻いて実際にモスクの中に入つたり、いろいろな経験ができて楽しくて、あつという間の1週間でした。

この多文化共生海外派遣研修は、東京都教育委員会が今年度から始めた事業です。手を挙げた都立高校の中から、本校を含めて6校が選出され、各校4名の代表生徒と1名の引率教員が参加しました。

引率者の立場から見ると、「多文化共生」というテーマで UAE を選ぶというのは、非常に面白い試みであると感じました。UAE は、戒律の厳しいイスラム教を信仰しており、選挙の行われぬ君主制をとつていて、住民の9割が外国人で、様々な面で新しさを感じさせる非常に親日的な国です。生徒が多様な文化の受け入れについて問題はないのか質問していましたが、相手の立場を尊重して、話をしっかり聞いて理解するように心がけることが大切だという答えが返ってきました。当たり前なことを当たり前にするのが大切だと感じました。

アラブの女性の立場についても分からないことが多くありましたが、女性の政界や経済界への進出は日本よりも進んでいるそうです。実際、高校や大学で出会つた UAE の女子学生達は伝統的な衣装を着こなしながら、非常に流暢に英語を話し明るく朗らかで、日本の生徒たちともすぐに仲良くなりました。引率者が大学の先生に女子学生が多いですねと聞いたところ「女性のほうが優秀だからです」と笑いながら言っていたのが印象的でした。

一方で、9割を占める外国から移り住んだ方々から見る UAE はどのような国なのか、もっと聞いてみたいと思いました。また、モスクに入るときに、女性だけ被り物をしなければならぬのは何故だろうと生徒たちは感じたようです。決して新しさだけではない UAE を実感する機会になつたような気がします。

これからは、12月の校内での報告会、2月の都での成果報告会に向けて、生徒達は準備をしていきます。今はまだ UAE で経験した「楽しい！」「すごい！」「びっくり！」という新鮮な感情を受け止めようとしている段階です。これから彼らが目にしたものや耳にしたことを整理してどのように受け止めていくのか、周囲の生徒たちにどう伝えていくのか、この経験をこれからの人生にどう生かしていくのか、とても楽しみです。